

Amtrans

そこに、新しい音の発見がある。

RCA ケーブル

GC-PIPC-01

アムトランス株式会社

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-10-14 ぼんだいビル 2F

Tel : 03-5294-0301 / FAX : 03-5294-0302

[URL] <https://www.amtrans.co.jp> <https://amtrans.asia> (英語) [E-mail] audio@amtrans.co.jp 都合により、余儀なくカタログの内容を変更させていただくことがあります。2023.07

オーディオアクセサリ 銘機賞2023で特別賞を受賞したRCAケーブルとは—



オーディオケーブルによって音が変わることは広く知られてはいるものの、その結果が測定できない。測定による検証ができないという問題がありました。弊社社長の草薙も、当初は測定結果に表れないものを製品化することに対して長い間躊躇してきました。ところが、あるケーブルに他のケーブルとは違う静寂性を感じ取ったのです。その線材を手に入れ詳細に観察することで静寂性を実現するヒントが得られたのです。

それは自社抵抗の製造に本格的に取り掛かっていた頃です。抵抗にも音質差があり、AMRG というオーディオ用抵抗が出来上がっていました。この抵抗の特長は抵抗をアルミパイプに封入し樹脂で固めることで、放熱性を高め振動を抑えたことにあります。

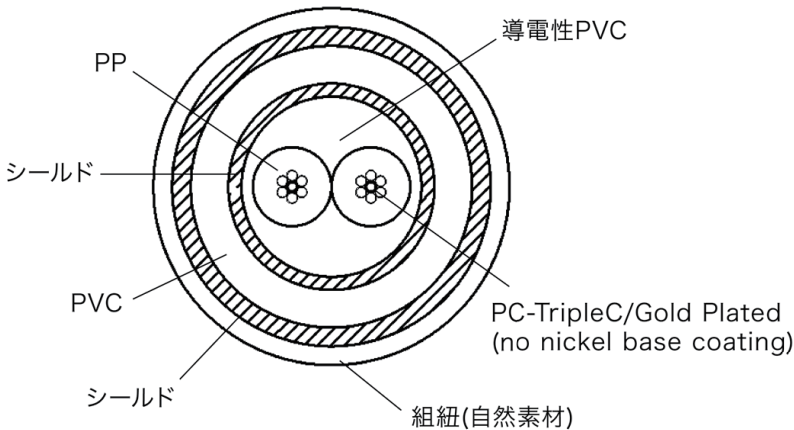
線材に交流信号が流れると、線材自身が振動します。スピーカーから発する音によっても振動をします。撚線を構成する数本から数十本の細い裸線は、お互いに接触しているとはいえ、ミクロ的に考えれば面で接触しているわけではなく、無数の点で接触しているはず。その状態で振動すると、接触ポイントは振動により接触したりしなかったりを繰り返します。どう考えても音質には悪影響が出そうです。

【仕様】

本数	2本/1組
----	-------

寸法	
長さ (m)	0.6
	1.2
	1.8

*オーダー注文可



RCAケーブル構造図
(アムトランス製)

そこで撚線の1本1本に薄い被覆を被せ、単線同士が電氣的に接触しないようにすれば良いのではないかと考えたわけです。さっそく、PCトリプルCの細い単線にウレタン被覆処理をし、それを7本束ねて撚った線を作りました。そしてこのワイヤーでRCAケーブルを製作し試聴してみると、思った通りの結果が得られたのです。製品化にあたっては天然素材を多用。外装は綿の組紐を採用しました。シールドは二重にし、ここにも1本1本ウレタン被覆処理をしたものを使用するという徹底ぶりです。

この音が評価され、初回ロットは瞬く間に完売し、季刊・オーディオアクセサリからは「特別賞」をいただきました。そして今回販売中のものはセカンドロット。線材と構造はそのままですので、音は初回ロットと全く同じです。

線材の1本1本が独立してキチンと信号を伝える構造がもたらす、音の静寂性と透明性。手間暇かけたからこそ、そして天然素材にこだわったからこそ得られる音。

電気信号が流れているというよりも、あたかも音が、そして音楽そのものが流れているかのような音を実現することができたのです。